

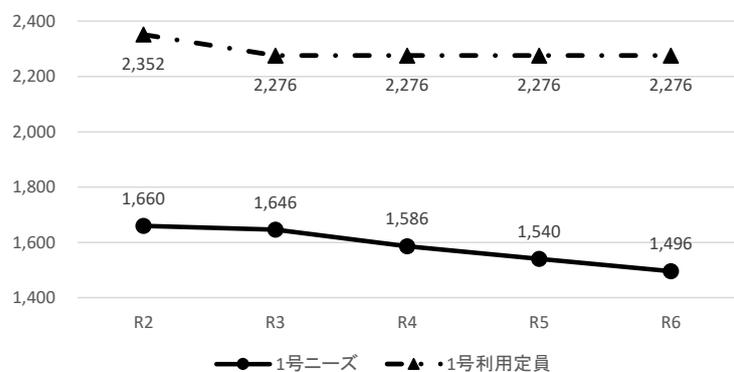
① 中央部区域（本庁）



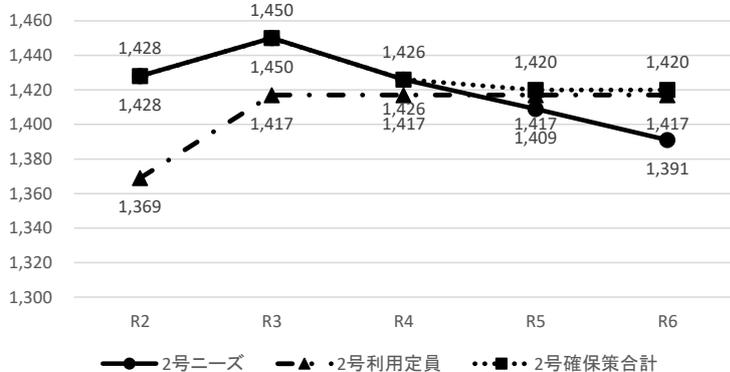
●施設の立地状況

保育所（公立）	2園
保育所（私立）	18園
小規模保育	14園
幼稚園	7園
認定こども園	6園

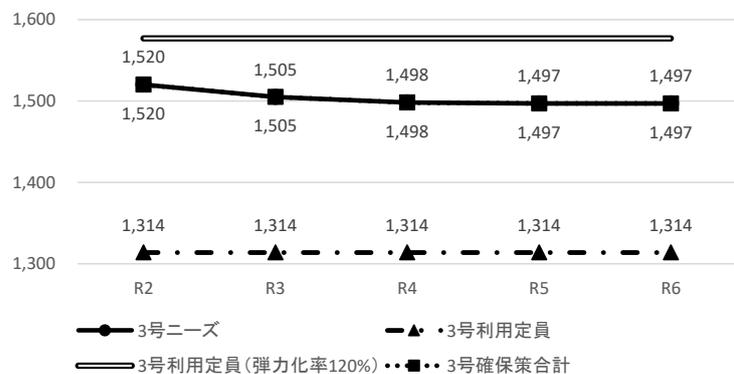
1号（3～5歳教育）



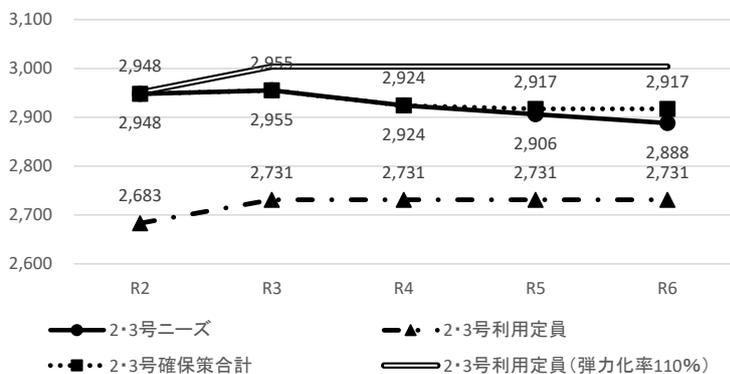
2号（3～5歳保育）



3号（0～2歳保育）



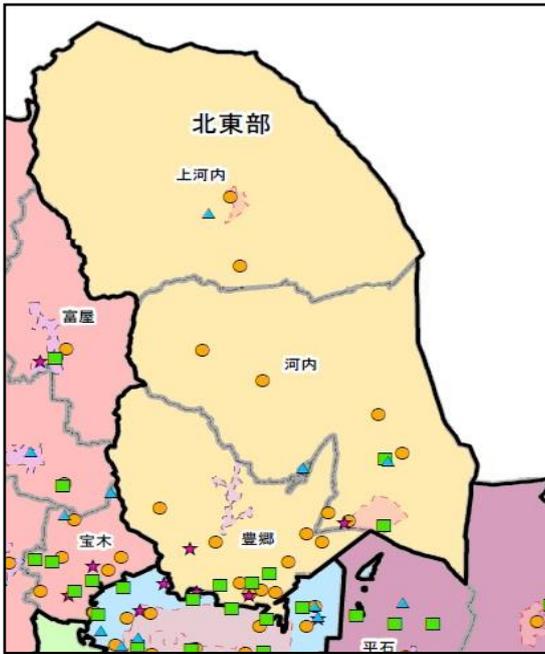
2号・3号（全体）



【区域内における保育需要の動向】

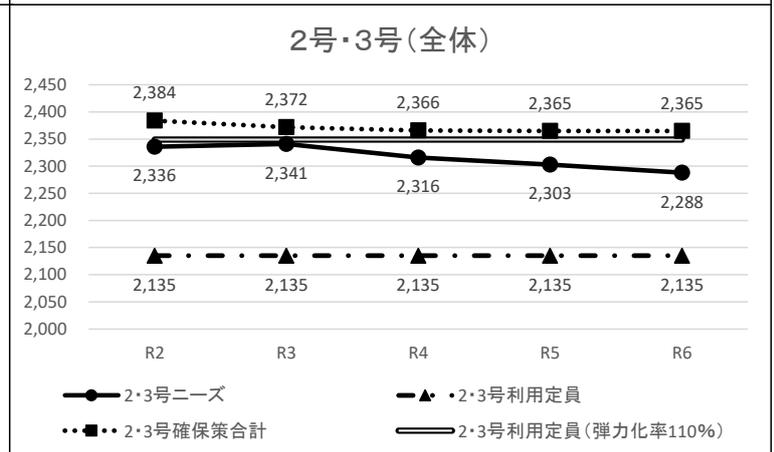
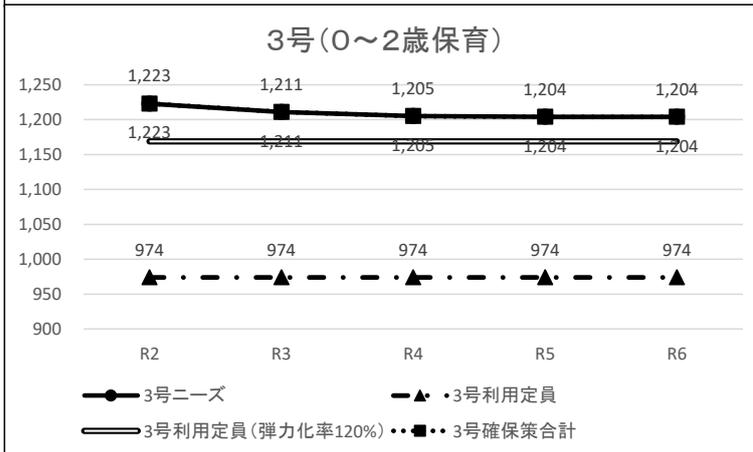
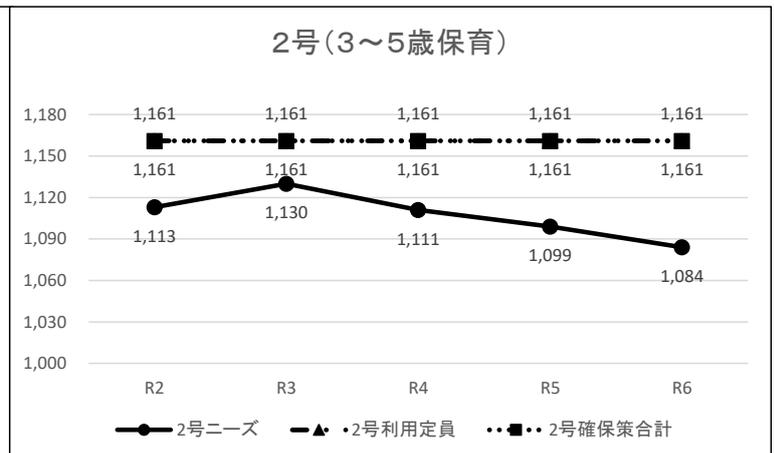
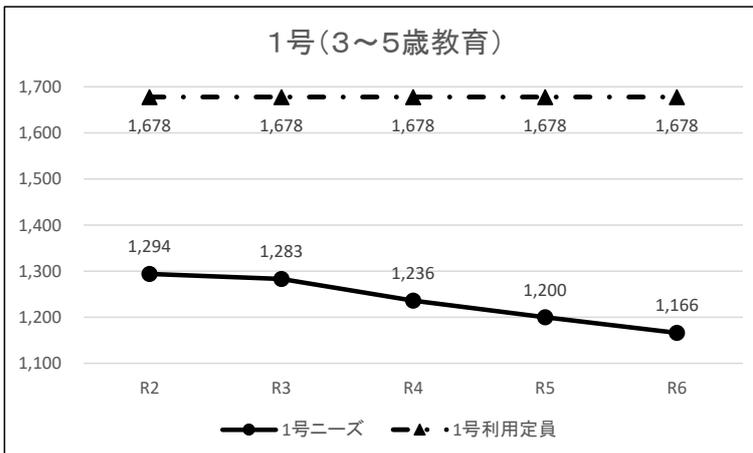
マンションの建設等に伴う局所的な保育需要の増加や新たな利用ニーズなどから、継続的に需要が利用定員数を上回る状況にあり、「利用定員の弾力化」を活用していくとともに、既存施設を活用した施設整備等に取り組んでいく必要がある。

② 北東部区域（豊郷・河内・上河内）



●施設の立地状況

保育所（公立）	3園
保育所（私立）	14園
小規模保育	5園
幼稚園	3園
認定こども園	3園



【区域内における保育需要の動向】

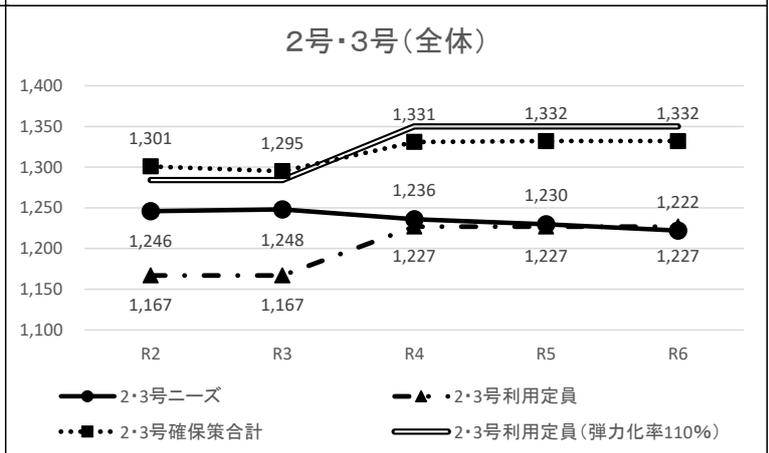
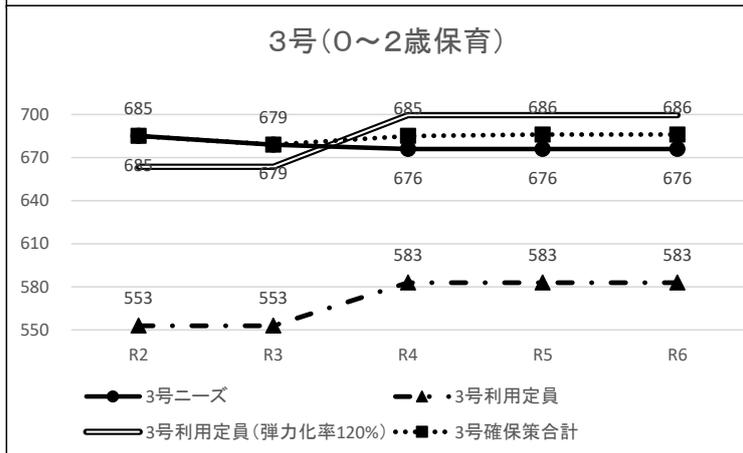
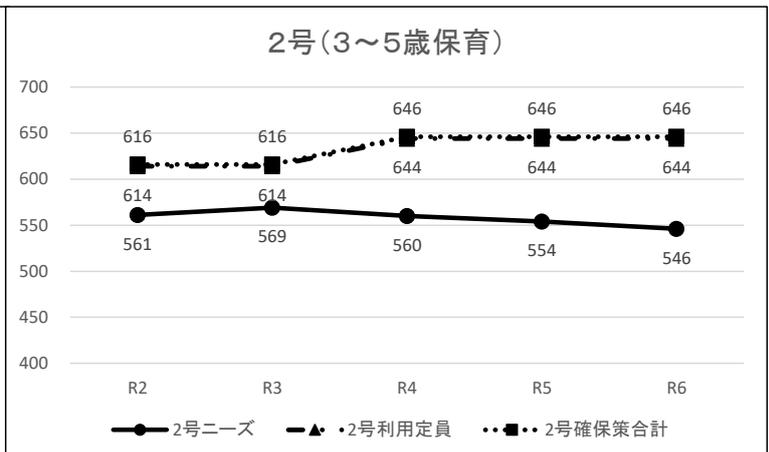
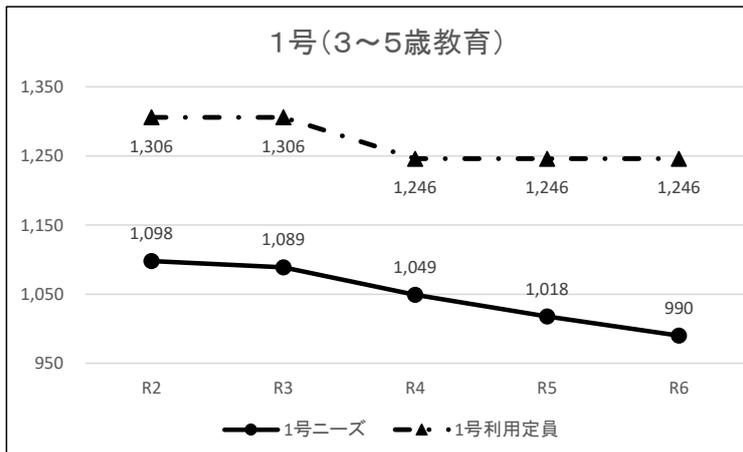
需要に対する施設整備率が高く、3号については「利用定員の弾力化」が必要であるものの、現行の供給体制を維持することで、計画期間内の需要に概ね対応できる見通しである。

③ 北西部区域（富屋・篠井・宝木・国本・城山）



●施設の立地状況

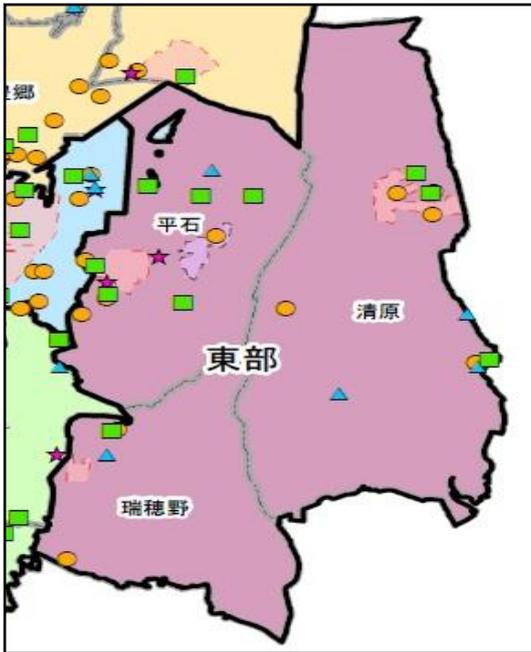
保育所（公立）	1園
保育所（私立）	8園
小規模保育	7園
幼稚園	4園
認定こども園	3園



【区域内における保育需要の動向】

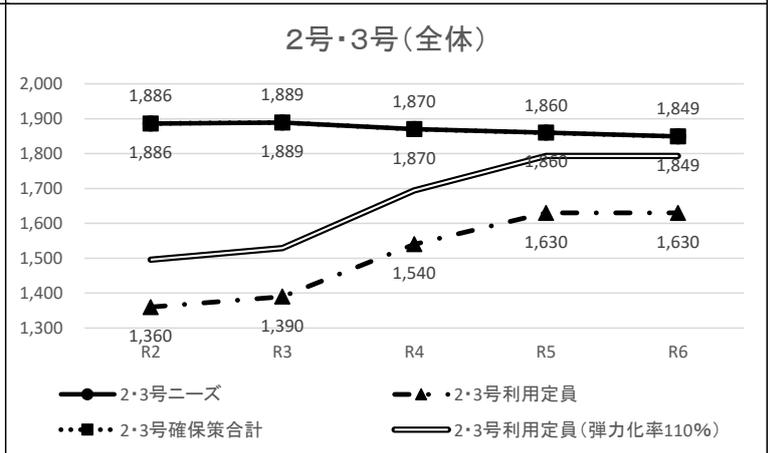
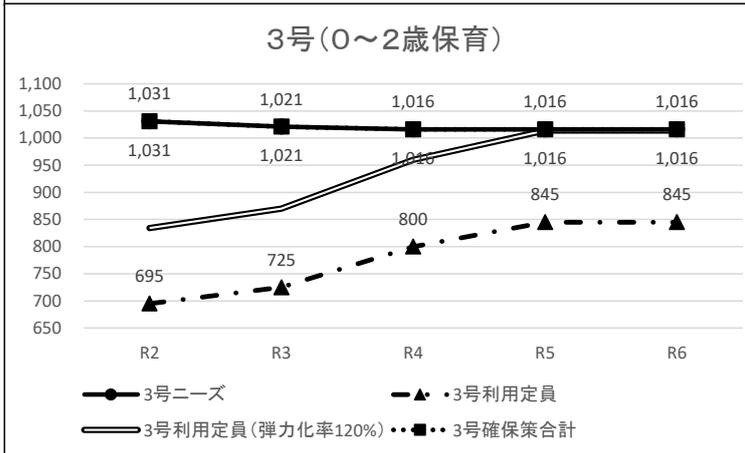
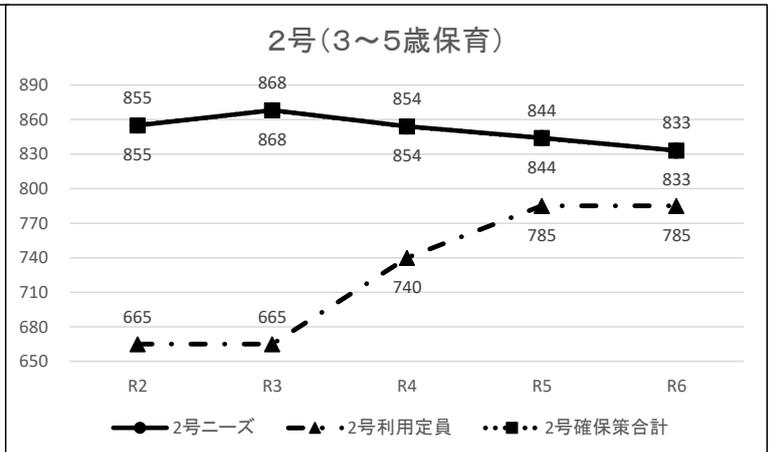
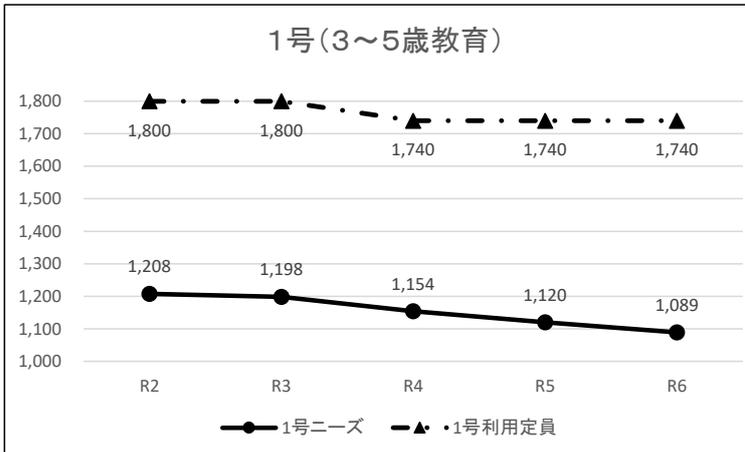
区域全体としては需要に対する施設整備率は高いが、需要の高い区域の南部に対しては、既存施設を活用した施設整備を行うとともに、3号については「利用定員の弾力化」を活用することで、計画期間内の需要に概ね対応できる見通しである。

④ 東部区域（平石・清原・瑞穂野）



●施設の立地状況

保育所（公立）	1園
保育所（私立）	11園
小規模保育	9園
幼稚園	5園
認定こども園	2園



【区域内における保育需要の動向】

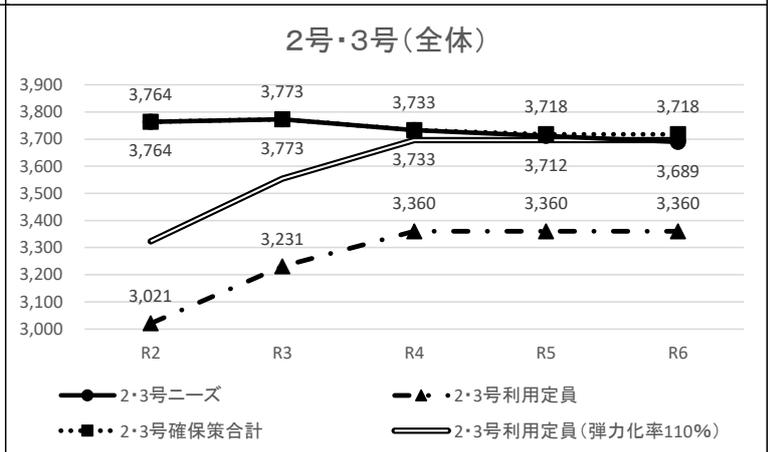
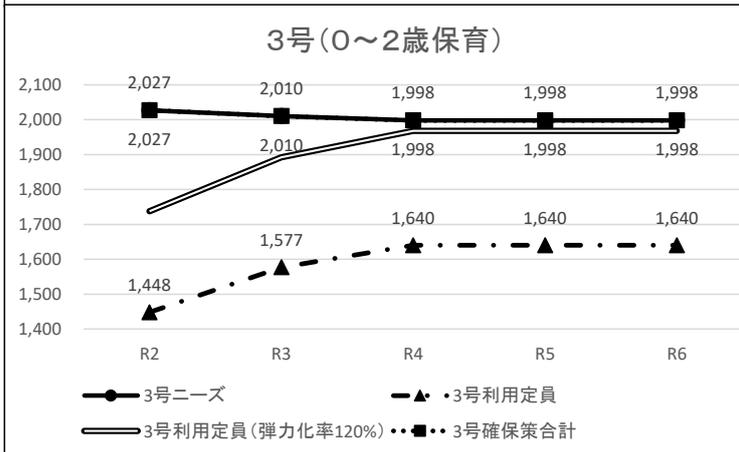
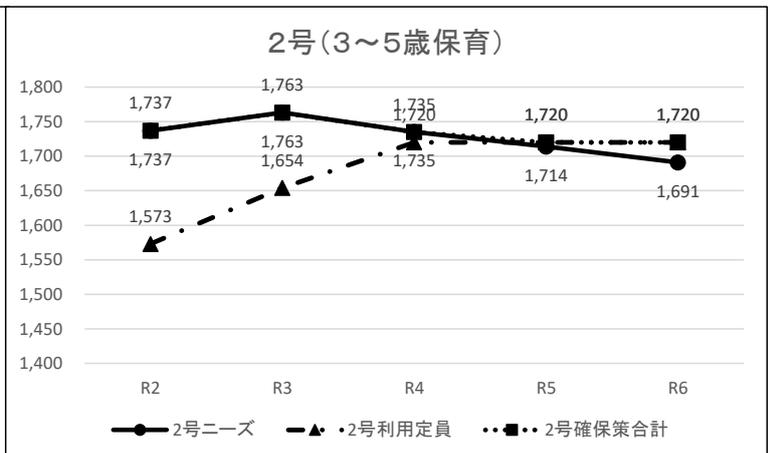
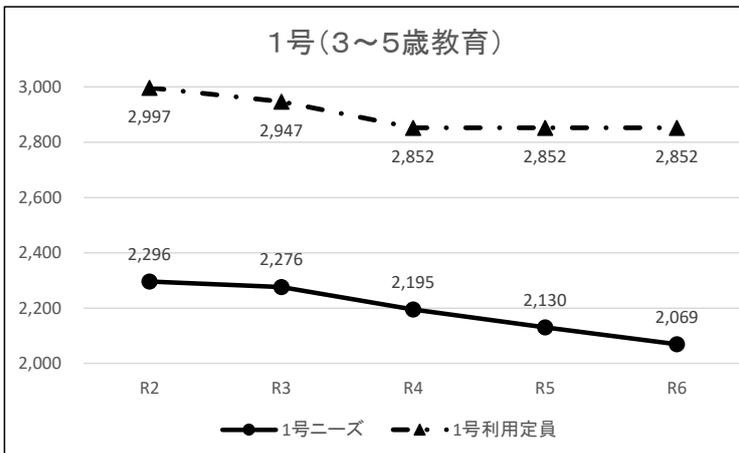
区画整理事業に伴う住宅団地の整備やLRTの開業によるニーズなどから、継続的に需要が利用定員数を上回る状況にあり、既存施設を活用した施設整備や「利用定員の弾力化」の活用に加え、新園の整備を含めた供給体制の確保を行っていく必要がある。

⑤ 南部区域（陽南・横川・姿川・雀宮）



●施設の立地状況

保育所（公立）	3園
保育所（私立）	19園
小規模保育	15園
幼稚園	7園
認定こども園	6園



【区域内における保育需要の動向】

継続的に需要が利用定員数を上回る状況にあり、既存施設を活用した施設整備や、「利用定員の弾力化」を活用していく必要がある。